財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1)有価証券の評価基準及び評価方法 時価のあるもの・・・・決算日の市場価格に基づく時価法。
- (2)固定資産の減価償却方法 有形固定資産・・・・・定額法によっている。
- (3)引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権について、個別に回収可能性を検討し、回収不能 見込額を計上している。

賞与引当金

職員の賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金

職員の退職金の支給に備えるため、期末退職給付の要支給額(普通退職)に相当する金額を計上している。

(4)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

						_ <u> </u>
科目			前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産						
普通預金			20,315	171,184,925	171,196,256	8,984
投資有価証券			843,436,551	171,196,256	227,979,077	786,653,730
	小	計	843,456,866	342,381,181	399,175,333	786,662,714
特定資産						
退職給付引当資産			9,860,745	1,280,107	5,497,358	5,643,494
受入保証金引当資産			57,575,034	17,094,912	29,129,880	45,540,066
YBIC設備等更新積立資産			261,144,015	29,300,232	4,551,121	285,893,126
YBIC修繕積立資産			53,214,654	0	0	53,214,654
建物			637,340,100	7,192,776	29,049,811	615,483,065
建物附属設備			34,799,313	61,087,040	5,350,721	90,535,632
工具、器具及び備品			1,854,120	293,700	381,868	1,765,952
	小	計	1,055,787,981	116,248,767	73,960,759	1,098,075,989
	合	計	1,899,244,847	458,629,948	473,136,092	1,884,738,703

[※]上記表中において YBIC:横浜バイオ産業センター を示す。以降同様とする。

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

						(
科目			当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産						
普通預金			8,984	88	8,896	_
投資有価証券			786,653,730	783,364,895	3,288,835	_
	小	計	786,662,714	783,364,983	3,297,731	_
特定資産						
退職給付引当資産			5,643,494	-	_	5,643,494
受入保証金引当資産			45,540,066	-	_	45,540,066
YBIC設備等更新積立資産			285,893,126	0	285,893,126	_
YBIC修繕積立資産			53,214,654	0	53,214,654	_
建物			615,483,065	206,351,649	409,131,416	-
建物附属設備			90,535,632	739,689	89,795,943	-
工具、器具及び備品			1,765,952	_	1,765,952	_
	小	計	1,098,075,989	207,091,338	839,801,091	51,183,560
	合	計	1,884,738,703	990,456,321	843,098,822	51,183,560

4 担保に供している資産

該当なし。

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

				(+ 2 .1]/
科目		取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
特定資産				
建物		1,078,716,952	463,233,887	615,483,065
建物附属設備		950,916,284	860,380,652	90,535,632
工具、器具及び備品		3,751,400	1,985,448	1,765,952
小	計	2,033,384,636	1,325,599,987	707,784,649
その他固定資産				
工具、器具及び備品		1,134,674	1,069,991	64,683
工具、器具及び備品(法人)		1,714,200	1,482,685	231,515
小	計	2,848,874	2,552,676	296,198
合 :	計	2,036,233,510	1,328,152,663	708,080,847

6 保証債務等の偶発債務

該当なし。

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
(公財)木原記念横浜生命科 学振興財団補助金	横浜市	0	50,176,000	50,176,000	0	-
令和6年度横浜市中小企業・ スタートアップ等支援事業補助金 令和6年度中小企業政策推 進事業費補助金(成長型中	横浜市	-	30,791,635	30,791,635	0	-
小企業等研究開発支援事 業)	関東経済産業局	-	10,316,479	10,316,479	0	-
地域企業立地促進等共用施 <u>設整備費補助金</u>	関東経済産業局	216,992,645	0	10,278,327	206,714,318	
É	a at	216,992,645	91,284,114	101,562,441	206,714,318	

8 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

	(十戸:13/
内 容	金額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	10,296,527
計	10,296,527

9 関連当事者との取引の内容 該当なし。

10 重要な後発事象

該当なし。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載しているため内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

科目	期	当期増加額	当期源	期末残高		
17 🗆	科目 期首残高 		目的使用	その他	州小汉同	
貸倒引当金	28,402,038	0	0	6,941,654	21,460,384	
賞与引当金	2,754,801	3,631,193	2,754,801	0	3,631,193	
退職給付引当金	9,860,745	1,280,107	5,497,358	0	5,643,494	

[※]注1 貸倒引当金の「当期減少額」の「その他」 6,941,654 円は、債権回収に伴う戻入額である。

財産目録 令和 7年 3月31日現在

公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団

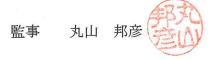
貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)]	• •
現金預金			281, 462, 736
	壬二 伊 竺	 宝起次 人	
	手元保管	運転資金	13, 746
預金	普通預金	運転資金	281, 448, 990
	横浜銀行(新戸塚支店)		256, 387, 563
	横浜銀行(川崎支店)		21, 778, 509
	横浜信用金庫(本店)		53, 354
	三菱UFJ銀行(横浜支店)		3, 229, 564
未 収 金			22, 206, 322
	横浜市・横浜市立大学	 未収地方公共団体受託費	4, 325, 200
		1	10, 316, 479
		未収国庫補助金	
	国・地方公共団体	未収消費税等	1, 749, 600
	YBICテナント他	YBIC事業 未収光熱水費テナント負担分他	5, 815, 043
未収収益	みずほ証券横浜支店他	未収基本財産受取利息	2, 453, 845
前 払 金	YBIC事業委託先	ネットワーク保守代	396, 000
前 払 費 用	横浜銀行川崎支店等	長期借入金前払利息等	3, 882, 564
流動資産合計			310, 401, 467
(固定資産)			010, 701, 701
==			706 660 714
		 	786, 662, 714
預金	4 VZ -T A	公益目的保有財産であり、運用益を	8, 984
	普通預金	公益日的事業の別源として使用	8, 984
	横浜銀行(新戸塚支店)		8, 984
投 資 有 価 証 券		公益目的保有財産であり、運用益を	786, 653, 730
	国債	公益目的事業の財源として使用	783, 364, 895
	みずほ証券(横浜支店)		313, 343, 660
	野村證券(横浜支店)		181, 151, 245
	三菱UFJモルガンスタンレー証券(横浜支店)		160, 464, 160
	SMBC日興証券(横浜支店)		94, 703, 260
	大和証券(横浜支店)		33, 702, 570
	地方債		3, 288, 835
	三菱UFJモルガンスタンレー証券(横浜支店)		3, 288, 835
特 定 資 産			1, 098, 075, 989
退職給付引当資産	普通預金	退職金の支払いに備えた引当資産	5, 643, 494
212421331432	横浜銀行(新戸塚支店)	と物面の人類のに隔れただり当実法	5, 643, 494
┃ 受入保証金引当資産	普通預金	YBICテナントからの受入保証金の返	45, 540, 066
メハ休皿亚リコ貝庄		還に備えた引当資産	
VD10=0 ###= 7 + 47 + 1 + 17 +	横浜銀行(新戸塚支店)		45, 540, 066
YBIC設備等更新積立資産	普通預金	YBIC長期修繕計画に定める設備等の	285, 893, 126
	横浜銀行(新戸塚支店)	更新に充てるために保有する資産取 得資金	285, 893, 126
YBIC修繕積立資産	普通預金	YBIC長期修繕計画に基づく修繕を実	53, 214, 654
	横浜銀行(新戸塚支店)	施するために保有する特定費用準備	53, 214, 654
	The second of the second	資金	, ,
建物	横浜市鶴見区末広町1-6	 公益目的保有財産であり、公益目的	615, 483, 065
		本無日的保有別度であり、公無日的 事業に使用	010, 4 00, 000
	YBIC(2階建、延べ床面積5,924㎡)		00 505 000
建物附属設備		公益目的保有財産であり、公益目的 事業に使用	90, 535, 632
	YBIC		
工具、器具及び備品		公益目的保有財産であり、公益目的	1, 765, 952
	YBIC	事業に使用	
その他固定資産			24, 132, 502
工具、器具及び備品			296, 198
	YBIC	 公益目的保有財産であり、公益目的	
	סומו	本価目的体有別度であり、公価目的 事業に使用	64, 683
	法人	管理業務に使用	231, 515

			(単1型·円 <i>)</i>
貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
電話加入権	NTT 3回線分	管理業務に使用	293, 384
出 資 金	横浜信用金庫(本店)	口座開設のための出資金	10, 000
長期未収金	YBICテナント	YBIC賃料·共益費等	42, 920, 768
長期前払費用	東京海上日動火災保険(株)	YBIC火災保険	2, 072, 536
貸倒引当金		長期未収金に対する引当金	△ 21, 460, 384
固定資産合計		•	1, 908, 871, 205
資産合計			2, 219, 272, 672
(流動負債)			
一年以内返済予定長		公益目的事業に供する資産購入のた	58, 132, 016
期 借 入 金	横浜銀行(川崎支店)	めの借入金等	33, 582, 000
	横浜市		24, 550, 016
未 払 金			31, 285, 207
	横浜市・社会保険事務所等	未払法定福利費等人件費	10, 923, 467
	横浜市	受取補助金精算金	1, 010, 365
	東京電力エナジーパートナー、横浜市水道局	未払光熱水費	3, 173, 149
	学術賞受賞者	未払学術賞賞金	2, 000, 000
	YBIC事業委託先等	未払委託費等	14, 178, 226
未 払 費 用	社会保険事務所	賞与引当金に対応する未払法定福利費	546, 762
前 受 収 益	YBICテナント	YBIC賃料・共益費	11, 097, 698
預 り 金	職員等	源泉所得税、住民税等	524, 690
賞 与 引 当 金	職員	賞与の支払いに備えた引当金	3, 631, 193
流動負債合計			105, 217, 566
(固定負債)			
長期借入金		公益目的事業に供する資産購入のた	705, 189, 000
	横浜銀行(川崎支店)	めの借入金等	705, 189, 000
退職給付引当金	職員	退職金の支払いに備えた引当金	5, 643, 494
受入保証金	YBICテナント	YBICテナントからの受入保証金	45, 540, 066
固定負債合計			756, 372, 560
負債合計			861, 590, 126
正味財産			1, 357, 682, 546

監査報告書

令和7年5月29日

公益財団法人 木原記念横浜生命科学振興財団 理事長 松尾 泰樹 殿



私監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度の理事の職務の 執行を監査しました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

私監事は、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行 状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務 及び財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告に ついて検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類 (貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検 討しました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な 事実は認められません。
- (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。